

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1) 担当支部:	北海道支部	(2) 記載者氏名: 鈴木 貞信	会員番号:	13645	事務局整理記入欄	北海道 - 191
分水嶺区分:	453コル～知駒岳東(北海道 - 190の復路)	(3) 山行日:	2005年	5月	3日	(4) 天候 曇晴; 積雪 1m

(5) 参加者氏名および会員番号

参加者氏名	会員番号	サポート要員氏名	会員番号		
CL 長谷川 雄助	6103	小栗 宏	6213		
樋口 みな子	13442				
SL 鈴木 貞信	13645				
鈴木 美紀	会友10				
計				4名	
					計 1名

(6) 山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:		435コルC1 P453 P436 P501 知駒峠											
アプローチ:		R785知駒峠 歌登 札幌											
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点													
分水嶺到達点	453コル	松音知	142	9	32.8	45	0	1.0	439		8:00	B-4	(10)-1 C - 1
	P507	松音知	142	9	34.3	44	59	44.5	509		8:20	B-4	
	P453	松音知	142	9	59.0	44	59	6.8	453	9:05	9:20	B-4	
	P436	松音知	142	10	6.8	44	58	45.3	435		13:00	B-4	(10)-3
	P501	松音知	142	9	58.2	44	58	19.8	501	10:10	10:20	B-4	(10)-2
		松音知											
分水嶺離別点	知駒岳東	松音知	142	9	13.2	44	57	31.2	489		11:20	B-4	(10)-4
歩行終了点	R785知駒峠	松音知	142	9	9.7	44	57	21.3	452	11:30		A-1	
総歩行時間(休憩時間を除く):												2時間25分	

(7) 三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項

(8) 人工施設の現況および地形図との相違点

報告 と同じ

(9) 水および植生に関連した特記事項

往路(山行報告書:北海道 - 190)と同じ

(10) その他の特記事項

1. 朝、鶯の声で目を覚ます。
2. スノーモービル1台(地元の二人組み)に合う。
3. 前日我々が歩いた後に熊の足跡が交差していた。(昨夜か今朝でも歩いた様である)
4. パンケ山、ペンケ山、函岳等の眺望が良かった。

(11) 写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: 知駒岳のアンテナ群

山行報告書(続き)

表面(1ページ目)に書ききれなかった事項を記入してください。

--



知駒岳のアンテナ群